

# 長野県松本市島立（町区）方言の待遇表現

沖 裕子

## I. はじめに

- ① 対象地の地理的環境：松本市中心部から国道158号線で約5キロほど西に行ったところ。安曇平へと続くひろがりのある平らな土地にある。最近では、中央高速道路のインターチェンジが、集落の東約1キロほどのところに来た、158号線は松本市へのアクセス道路として使われるようになった。旧町名は、東筑摩郡島立村町区。昭和29年に合併して、現在は松本市島立となった。106戸の集落がまとまって位置している。以前は米作農家であったが、現在は専業農家が4割ほど、あとは兼業農家である。松本駅から、松本電鉄島々線が1時間に1本（ないし、2本）走っており、その電車で10分。
- ② 調査年月日：1997年5月30日 午後2時～4時半
- ③ 方言話者：亀井規素子氏 昭和5年2月18日生（67歳）  
言語経歴：移動歴なし。数代前からの造り酒屋である亀田屋に生まれ、育った。
- ④ 調査者・調査場所：沖 裕子。話者自宅。
- ⑤ 調査方法：統一調査票による質問調査。場面調査の際に、「A親しい友人（女性）」「B近所の年長の人（女性）」「C土地の目上の人（男性）」を、具体的にあげてもらいその人達に対する言い方を尋ねた。
- ⑥ その他：「／」の前後に、複数回答の異なる部分のみを記した。話者による説明は〔 〕に入れて記した。また、調査者の解説は〔調査者注： 〕として示した。項目のあとのA、B、Cは、上記⑤のどの人物に対しての発話かを示し、統一調査票のA B符号とは必ずしも一致しないことがある。

## II. 調査結果

### 1. 尊敬表現

#### 1-1 対者敬語

- (1) A お前は 名前+チャン  
元気かね ゲンキー
- B あなたは オバチャン  
元気かね オゲンキデシタカネ
- C あなたは NA〔言わない〕  
元気かね オゲンキデシタカノオゲンキデスカネ〔ネをつけるとやわらかくなる〕

- (2) A あしたは家に居るか アシタ ウチニ イルカネ／イルカイ〔イルカネより、  
イルカイの方が親しい。自分ではイルカイは使わない。〕  
B あしたは家に居るか アシタ ウチニ イルカネ  
C あしたは家に居られますか アシタ ウチニ オイデデスカ／オイデデスカネ
- (3) A あした行くか アシタ イク／アシタ イクカネ  
B あした行きますか アシタ イクカネ／イキマスカネー  
C あした行きますか アシタ オイデンナリマスー
- (4) A 温泉に行かないか オンセン イカナイ／オンセンニ イカナイカネ  
B 温泉に行かれませんか オンセン イキマショヤ／イッショニ イカナイカネ  
C 温泉に行かれませんか イッショニ オンセンエ イキマセンカネ
- (5) B あしたはどんな仕事をしますか アシタ ナニ ヤリマスー／ヤルネ  
C あしたはどんな仕事をされますか ナニ ヤリマスネー／ヤリマスー  
〔それほどどうやまっても言わない(ソー ウヤマッテモ イワナイ)〕
- (6) B 見ましたか ミタカネ  
C 見ましたか ミマシタカネ
- (7) B ゆうべは何時に寝ましたか ユーベワ ナンジニ ネタネ／ネマシター／ネタイ〔ネタネは丁寧〕  
C ゆうべは何時に寝ましたか ユーベワ ナンジニ ネマシタカネ  
D そのベッドに寝て下さい ソノ ベッドニ ネットクダサイ
- (8) A どこに行っているか(進行態・問いかけ) コレカラ ドコ イクダイ／イマコレカラ ドコ イクダ／ドコー イッテキタイ〔調査者注：当方言は、「-よる」等による進行態がないため、この調査肢の場合、相手の行為を、これからどこに行くのか、または、どこへ行った帰りか、というように見て尋ねる表現しかとれない。以下、B、Cに関しても同様。〕  
B どこに行っていますか(進行敬態) コレカラ ドコー イキマスネ／ドコエ イッテキターネ  
C どこに行っていますか(進行敬態) ドコエ オイデデスー／ドコエ イッテオイデデシター／ドコエ イッテオイデデシタカ
- (9) A どうぞ 食べてくれ ソレ アガッテチョーダイ／タベテチョーダイ／タベテ／アガッテ／タベマショ／アガリマショ  
B どうぞ食べてください オアガリナスッテ／アガットクレヤ  
C どうぞ食べてください ソレ ドーゾ アガッテクダサイ／オアガリナスッテ  
〔アガットクレヤは言えない。また、ソレ ドーゾ オアガリクダサイではかた苦しすぎる〕
- (10) A その写真を私に見せてくれないか ソノ シャシン ミセテチョーダイ／ミセ

トクレヤ／ミセテヨ

B その写真を私に見せてくださいますか ソノ シャシン ミセテクダサイ／  
ミセテチョーダイ／ミセトクレヤ

C その写真を私に見せてくださいますか ソノ シャシン ミセテクダサイ

1-2 第三者敬語

(11) A あしたは家にいるだろう アシタ キット ウチニ イルトモーヨ／イルジャ  
ナイ／イルズラ

B あしたは家にいるだろう アシタ ウチニ イルズライネー／イルトモーヨ  
／イルズラネ〔イルズライネーは疑問がある場合、イルズラネは確信がある場  
合〕

C あしたは家におられるでしょう アシタ ウチニ イルダローネー／イルズラ  
イネー／イルズラネ

(12) A 居なかった イナンダイネ／イナカッタヨー<多>

B 居なかった イナンダヨ／イナンダイネー

C 居なかった イナカッタンネ／イナカッタイネ

〔イナカッタイネの方がイナンダイネより丁寧〕

(13) B-B そう言った ソー イッタンネ

B-C そう言った ソー イッテマシタンネ

(14) A 今そこに行っていた モー イッテタヨ

B 今そこに行っておられた モー イッテタンネ／イッテテセー

C 今そこに行っておられた モー イッテタンネ

(15) A-A 友達が来ている トモダチガ キテテネー／キテルダ

B-B 来ている（存続の敬態） キテルダイネ／キテルンネ／キテテネ／ミエテ  
テネ

B-C 来ている キテルダイネ／キテルンネ

(16) A-B 仕事をしている（進行の敬態） シゴト シテルワ／ヤッテルワ

A-C 仕事をしている シゴト シテルワネ

(17) A-A 見せてもらった ミセテモラッテセ／ミシテモラッタ

B-B 見せてもらった ミセテモラッテセ／ミセテモラッテネ／ミセテモラッタ  
イネ

A-C 見せてもらった ミセテモラッテセ／ミセテモラッテネ／ミセテモラッタ  
イネ〔セは間投助詞で、このあとまだ文が続く。〕

(18) A-A 見せてくれた ミセテクレテセ／ミセテクレテネ

A-B 見せてくれた ミセテクレテセ／ミセテクレテネ

A-C 見せてくれた ミセテクレテセ／ミセテクレテネ

- (19) B-B 私にくださった アタシニ クレタイネ/クレテネ  
 B-C 私にくださった ワタシニ クレタンネ  
 [クレタンネとクレタイネは同じ]
- (20) A-B いただいた モラッタイネ/モラッタダヨ/モラッタヨ  
 A-C いただいた モラッタイネ/モラッタダヨ/モラッタヨ

## II. 謙譲表現

### II-1 謙譲表現

- (21) A 私も アタシモ/ワタシモ  
 B 私も アタシモ/ワタシモ  
 C 私も ワタシモ
- (22) B 十分に食べました モー ジューブン ゴチソーサマデシタ/モー オナカイ  
ッパイ チョーダイシマシタ  
 C 十分に食べました ジューブン チョーダイシマシタ
- (23) B 持ちましよう モッテ アゲルワネ  
 C 持ちましよう モッテ アゲマスワネ [オモチシマシヨーだと丁寧すぎる。  
 ふだんあまりおつきあいがなくて、何かの会などで一緒になった目上の人には、オモチシマシヨーを使う。]
- (24) A 待たせたね ゴメンネ マタシチャッテ  
 B お待たせしました ドーモ オマタセシマシタ/スミマセン  
 C お待たせしました ドーモ オマタセシマシタ/スミマセン
- (25) A 駅で待ってるよ エキデ マッテルデネ  
 B 駅で待っていますよ エキデ オマチシテマスワネ  
 C 駅で待っていますよ エキデ オマチシテマス
- (26) A 言ってくれ イッテチョーダイ  
 B 言ってくれ イッテクダサイネ  
 C 言ってくれ ツタエテクダサイ/イッテクダサイ
- (27) A これをやろう コレ ヤルワ/コレ アゲルワ/コレ ツカッテヨ [コレ  
 クレルワは、目下の人に対して。見下げたような感じもある。犬や猫にはクレ  
 ルを使う。クレテヤルは、直接相手には言いにくい。]  
 B これをあげましよう コレ オアゲシマス/コレ アゲマス  
 C これをあげましよう コレ オアゲシマス/コレ アゲマス

### II-2 身内敬語

- (28) A 買ってやった カッテヤッタヨ  
 B 買ってやった カッテヤリマシテネ/カッテヤッテネ

- C 買ってやった カッテヤリマシテネ / カッテヤッテネ
- (29) B 主人はもう帰っている シュジンワ モー カエッテマス / カエッテオリマス
- A 主人はもう帰っています シュジンワ モー カエッテマス / カエッテオリマス

### III. 丁寧表現

- (30) A 行くよ イクヨ / イクンネ
- C 行きます イキマス / イキマスンネ
- (31) A 寒いね サムイネー / サブイネー
- B 今日は寒いですね キョーワ サムイデスネー
- C 今日は寒いですね キョーワ サムイデスネー
- (32) A 居るよ イルヨ / イルンネ
- C 居るよ オリマス / イマス / オリマスンネ / イマスンネ
- (33) A よかったですねえ ヨカッタジャンネー / ヨカッタネ
- B よかったですねえ ヨカッタデスネ / ヨカッタデスイネ
- C よかったですねえ ヨカッタデスネー [ヨカッタデスイネは、相手が男性だからあまり言わない]
- (34) A そうか アー ソーオ / アー ソーダネ / アー ソーカ / アー ソーダダ / アー ソーカネ
- B そうですか アー ソーデスカネ
- C そうですか アー ソーデスカネ / アー ソーデシタカ

### IV. 人間関係に応じた待遇表現

#### IV-1 特定表現の待遇表現

- (35) その角を曲がって右へ行くと～ ソノ カドオ ミギエ マガッテ イキマス ト ネー
- (36) とんでもない トンデモナイ [トンデモゴザイマセンと言う人はいるが、自分は言わない]

#### IV-2 多数場面の待遇表現

- (37) ワタシナンカ ソレコソ ソンナ シゴト デキナイカラ [とまず、断っておいてから、どうしてもという時は] ソイジャー ショーガナイ イチドワ オヒキウケ シマス
- (38) 今度の旅行には参加者が少ないので、皆さん参加してほしい ニンズーガ タリナイカラ ゼヒ ミナサン ツゴー ツケテクダサイ イッテクダサイマセンカ

#### IV-3 位相による待遇表現

- (39) A どのように挨拶するか。

B どこへ行くのか。

1. お寺の住職さん  
A オハヨーゴザイマス／シバラクデゴザイマシタ  
B ゴボーサマ ドチラエ コレカラ オデカケデスカ
2. 校長先生  
A オハヨーゴザイマス  
B センサー コレカラ ドチラエ オデカケデスカ ガッコーエ オデカケデスカ
3. 見知らぬ年配の男性  
A オハヨーゴザイマス  
B NA〔知らない人には、聞かない〕
4. 見知らぬ年配の女性  
A オハヨーゴザイマス  
B NA〔知らない人には、聞かない〕
5. 顔見知りの年上の男性  
A オハヨーゴザイマス。イー オテンキデスネ／アメフリデ イヤデスネ  
B ドチラエ オイデデスー
6. 顔見知りの年上の女性  
A オハヨーゴザイマス。イー オテンキデスネ／アメフリデ イヤデスネ  
B ドコエ オデカケデスネ／キョーワ ナニカ オアリデスカ
7. 10歳ほど年下の見知らぬ男性  
挨拶しない
8. 10歳ほど年下の見知らぬ男性  
挨拶しない
9. 同級生の男性  
A オハヨーゴザイマス。キョーワ サムイネー／アツカイナー／オテンキ ワルク  
テ ヤダネー  
B ドコ イクダ
10. 同級生の女性  
A オハヨーゴザイマス。ハールカブリダネー  
B キョーワ ナンカ アルダ。ドコ イクダ
11. 10歳ほど年下の顔見知りの男性  
A オハヨーゴザイマス。キョーワ サムイネー  
B キョーワ ドコ イクネー／ドコ イクダ／コレカラ オツトメカネ〈多〉  
〔その人によっては聞かない。隣の人だったら、向きによっては聞く〕
12. 10歳ほど年下の顔見知りの女性

A オハヨーゴザイマス。キョーワ アツイネー

B コレカラ オツトメカネ／ドコ イクネ

〔その人によっては聞かない。隣の人だったら、向きによっては聞く。ドコ イクダ  
は友達への言い方。〕

13. 近所の中学生の男の子

A オハヨー

B コレカラ ガッコー／キョーワ クラブガ アルノ〔向こうから挨拶しなければ  
知らん顔をしている。この頃の中学生は挨拶しない。自分自身は、小学校3年か  
4年ぐらいの時から、近所のおばさんたちにはあいさつしなけりゃだめだよ、と  
父に言われたが、いつも一緒に学校に行く友達から「アレ オジギナン シテル  
ヨ」と「カマワレ」て嫌だった。〕

13. 近所の中学生の女の子

A オハヨー

B コレカラ ガッコー／キョーワ クラブガ アルノ〔同12〕

(おき ひろこ・信州大学人文学部)